

令和8年度 新規

県 営 た め 池 整 備 事 業 (一 般) 計 画 書

都 道 府 縿 岡 山 縕

事 業 所 在 地 岡山市北区下足守

事 業 主 体 岡 山 縕

地 区 名 湯 舟 池

目 次

第1章	目的	1
第2章	地域及び地積	1
第3章	現況	2
第4章	一般計画	23
第5章	主要工事計画	49
第6章	附帯工事計画	65
第7章	工事の着手及び完了の予定時期	65
第8章	環境との調和への配慮	65
第9章	換地計画の概要	66
第10章	事業費の総額及び内訳	70
第11章	効用	71
第12章	関連する事業	71
第13章	現況・計画図面	72

第1章 目的

湯舟池は岡山市北区下足守に位置し、受益地24.9ha(農振=21.7ha、農振外=3.2ha)を支配する貯水池であるが、施設は長年の使用により老朽化が進み、取水施設は管理に相当の労力を要している。また、堤体は漏水が確認されるなど堤防決壊の危険にさらされている。よって、堤体の安定とかんがい用水の確保のため、本ため池は早期改修の必要性がある。

第2章 地域及び地積

第1節 地域

(第1表)

事業名	地域
県営ため池整備事業（一般）	岡山市北区下足守

第2節 地積

(令和7年7月現在)

(第2表)

事業名	現況地目 市町村名	田	畠	原野	山林	樹園地 その他	計 (ha)	備考
		(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)		
県営ため池 整備事業 (一般)	岡山市北区 下足守	23.0	1.9	-	-	-	24.9	農振A=21.7ha 農振外A=3.2ha
合計		23.0	1.9	-	-	-	24.9	

第3章 現況

第1節 気象及び海象

1. 一般気象

(第3表-1)

観測所名	岡山	かんがい期	非かんがい期	計又は平均	備 考
観測期間	R5年4月～R6年3月	4月～9月	10月～3月		
平均気温(℃)		23.6	10.0	16.8	
降水量	平均 (mm)	808.0	402.0	1,210.0	
	基準年	R5	R5	R5	
降水日数	平均 (日)	57.0	51.0	108.0	
	基準年	R5	R5	R5	
根雪期間	—	—	—	—	
無霜期間	—	—	—	—	
最多風向	—	—	—	—	

2. 特殊気象

(第3表-2)

観測所名	第1位			第2位			第3位			第4位			第5位			備考
岡山	数	年月日	発生確率	数	年月日	発生確率	数	年月日	発生確率	数	年月日	発生確率	数	年月日	発生確率	
観測期間 日雨量 M24年～R5年	量			量			量			量			量			
最大日雨量 (mm)	187.0	H23.9.3	1/234	177.4	M25.7.23	1/160	165.0	H30.7.6	1/87	159.0	H2.9.18	1/67	146.5	S60.6.25	1/39	アメダスデータ
最大時間雨量 (mm)	73.5	H6.7.7	1/193	67.1	S25.9.7	1/101	63.7	S24.9.19	1/90	58.5	S28.7.18	1/44	53.7	S29.8.30	1/27	〃
最大4時間雨量 (mm)	108.0	S25.9.7	1/67	100.0	H6.7.7	1/41	97.0	S54.10.19	1/34	93.0	H29.9.17	1/26	90.0	H5.9.3	1/22	岡山県の特殊気象
最大4日連続雨量 (mm)	360.5	S51.9.9	1/359	335.5	H30.7.4	1/213	313.0	H2.9.16	1/142	313.0	S40.9.14	1/142	256.3	M25.7.22	1/26	〃
最大連続干天日数 (日)	57	R2.11.3	1/60	54	S26.7.16	1/38	52	H16.1.1	1/27	52	S51.11.10	1/27	52	S35.1.17	1/27	〃

3. 海象

(第3表-3)

観測所名		既往最高潮位 (m)	さく望平均満潮位 (m)	上下弦平均満潮位 (m)	平均潮位 (m)	上下弦平均干潮位 (m)	さく望平均干潮位 (m)	既往最低潮位 (m)	備考
観測期間	年～年								
実測値								()	

第2節 土地状況

1. 地形、土壤及び侵食の程度

(表4表-1-1)

事業名	地目	田						畑・その他						受益地標高(m)	備考		
		1/1000 ～ 以下	1/1000 ～ 1/100	1/100 ～ 1/20	1/20 ～ 1/11.5	1/11.5 ～ 以上	計	3° 以下	3° ～ 8°	8°～15°			15° ～ 20°	20° ～ 以上	計	最高	最低
県営ため池整備事業（一般）	面積(ha)	-		23.0 (20.4)	-	-	23.0 (20.4)	1.9 (1.3)	-	-	-	-	-	-	1.9 (1.3)	44.0	13.8
	比率(%)			100			100	100							100		
	面積(ha)																
	比率(%)																
合計	面積(ha)			23.0 (20.4)			23.0 (20.4)	1.9 (1.3)							1.9 (1.3)	44.0	13.8
	比率(%)			100			100	100							100		

(第4表-1-2)

項目 土壤統 (区) 名	土壤統(区)区分一覧表								面積(ha)		備考	
	土壤断面								事業名			
	色	腐植	礫層	酸化沈澱物	土性		泥炭層 黒泥層 及び グライ層	堆積様式	母材	県 整備 ため 事業 池等	計	
壤土型					表土	下層土						農振A=21.7ha 農振外A=3.2ha
壤土型	灰色	-	-	-	SL	-	-	SL	-	-	24.9	24.9
計											24.9	24.9

(第4表-1-3)

事業名	区分	土壤の流亡率				年平均流亡速度				ガリ浸食の程		備考
		0%	0~25%	25~50%	50%以上	0mm	3mm未満	3~5mm	5mm以上	中程度のもの	大なるもの	
県営ため池整備事業(一般)	面積(ha)											
	比率(%)											

2. 土地分類

(第4表-2-1)

級地別 市町村名	農用地造成										計(ha)	備考	
	一級地(ha)	二級地				三級地				四級地			
		※(ha)	3°~8°(ha)	8°~12°(ha)	12°~15°(ha)	※(ha)	15°~20°(ha)	20°~25°(ha)	25°~30°(ha)	※(ha)	30°以上(ha)		
県営ため池整備事業(一般)													
計													※は傾斜以外の要因によるもの

(第4表-2-2)

級位別 市町村名	干 拓					備 考
	一級地 (ha)	二級地 (ha)	三級地 (ha)	四級地 (ha)	計 (ha)	
計						

3. 土地利用の状況

(第4表-3)

事業名	土地利用別 市町村名	耕 地						山 林		採草放牧地	原野	その他の	計	備考
		水田 (ha)	普通畑 (ha)	牧草畑 (ha)	樹園地 (ha)	茶園 (ha)	その他の果樹園 (ha)	用材林 (ha)	薪炭林 (ha)					
県営ため池整備事業（一般）	岡山市	23.0	1.9										24.9	農振A=21.7ha 農振外A=3.2ha
合 計		23.0	1.9										24.9	

4. 土地所有の状況

(第4表-4)

事業名	所有別 区分	個人有	國 有	縣 有	町 有	計	備 考
県営ため池整備事業（一般）	面 積 (ha)	24.9				24.9	
	受益者数 (人)	73				73	
	筆 数 (筆)	297				297	
	権利関係	個人				個人	
	備考 (関係戸数)	(73)				(73)	
	面 積 (ha)						
	受益者数 (人)						
	筆 数 (筆)						
	権利関係						
	備考 (関係戸数)						
合 計	面 積 (ha)	24.9				24.9	
	受益者数 (人)	73				73	
	筆 数 (筆)	297				297	
	権利関係	個人				個人	
	備考 (関係戸数)	(73)				(73)	

第3節 水利状況

1. 用水状況

毎年6月中旬より落水を始め、用水系統順にかんがいし、水番を設け有効利用を図る。

(1) 用水系統

別紙用水系統図を参照

(2) 用水施設

斜樋管から底樋管にて取水する。

(ア) 取水方法一覧表

(表5表-1)

事業名	項目 施設名	かんがい面積						計	水利権		慣行水利権		延べ 取水量	備考	
		ha以上		~50ha		50ha未満			箇所	ha	箇所	m3/s			
		箇所	ha	箇所	ha	箇所	ha	箇所	ha	箇所	m3/s	箇所	m3/s		
県営ため池整備事業（一般）	貯水池					1	24.9	1	24.9			1	0.162	0.162	農振A=21.7ha 農振外A=3.2ha
	井 堰														
	自然取入口														
	揚水機														
	その他														
	計					1	24.9	1	24.9			1	0.162	0.162	
合 計						1	24.9	1	24.9			1	0.162	0.162	

(イ) 改修を要する施設一覧表

(表5表-2)

事業名	項目 施設名	施設名 又は 箇所数	受益面積 (ha)	構造	規模	新設年 又は 更新年	改修を必要 とする理由	備考
県當ため池整備事業（一般）	貯水池	湯舟池	24.9	土堤均一型	堤高L=9.20m 堤長L=99.0m	不明	堤体から漏水が確認されるなど、堤防決壊の危険がある。	
	井堰							
	自然取入口							
	揚水機							
	用水路							
	その他							
	計							
合 計		1ヶ所	24.9					

(3) 用水に関する被害状況

(ア) 用水不足による被害状況

(第5表-3-1)

事業名	項目 系統名	かんがい面積 (ha)	現況必要水量 (千m ³)	不足水量				平均減産量 (t)	備考		
				かんがい期最大不足水量		かんがい期総不足水量					
				平均 (m ³ /s)	基準年 (m ³ /s)	平均 (千m ³)	基準年 (千m ³)				
県営ため池整備事業（一般）	計										
	計										
	計										
合 計											

(イ) その他の被害状況

(第5表-3-2)

事業名	時期別	かんがい面積 (ha)	水温(℃)		水質	被 告 量 (t)	備 考
			最 高	最 低			
県営ため池整備事業（一般）							

(4) ため池決壊の場合の想定被害状況

(第5表-3-3)

事業名	想定被害面積(ha)				想定被害額(千円)					備考
	田	畠	その他	計	作物	農地	農業用施設	公共施設	家屋その他	
県営ため池整備事業(一般)	51.1	1.9		53.0	51,423	250,514	380,692	155,226	371,119	1,208,974
合計	51.1	1.9		53.0	51,423	250,514	380,692	155,226	371,119	1,208,974

2. 排水状況

(1) 排水系統

該当なし

(2) 排水施設

該当なし

(ア)排水方法一覧表

(第5表-4)

事業名	項目 施設名	排水面積						計	排水慣行 (m ³ /S)	現況 排水能力 (m ³ /S)	備考				
		ha以上		~ha		ha未満									
		箇所	ha	箇所	ha	箇所	ha								
県営ため池整備事業(一般)	自然 排水路														
	水門														
	機械 排水機														
	機械 水門及び排水機														
	排水路及び排水機														
	計														
合計															

(イ)改修を要する施設の一覧表

(第5表-5)

事業名	項目		施設名 又は 箇所数	受益面積 (ha)	構 造	規 模	新設年 又は 更新年	改修を必要 とする理由	備 考
	施設名								
県営ため池整備事業（一般）	自然	排 水 路							
		水 門							
	機械	排 水 機							
		水門及び排水機							
		排水路及び排水機							
	計								
	合 計								

(3) 排水に関する被害状況

(第5表-6)

事業名	項目 系統名	排水面積 (ha)	降水量 (mm)	湛水状況				乾湿状況 (ha)				平均減産量		備考	
				湛水深 (cm)	湛水時間 (hr)	湛水面積 (ha)	湛水量 (千m ³)	田 乾	田 湿	畑 乾	畑 湿	その他 乾	その他 湿		
県営ため池整備事業 (一般)			平均												
				基準年											
				平均											
				基準年											
	計		平均												
			基準年												
	合計		平均												
			基準年												

3. 河川状況

(1) 河川の状況

(第5表-7)

項目 河川名	流路状況	勾 配	断 面	計画洪水量 (m ³ /s)	既往最大洪水量 (m ³ /s)	備 考

(2) 洪水に関する被害状況

(第5表-8)

項目 区 分	農用地 (百万円)	農用施設 (百万円)	作物 (百万円)	公共施設 (百万円)	備 考
過去の最大被害額					
平均被害額					

第4節 道路概況

1. 道路概況

該当なし

2. 主要道路一覧表

(第6表)

No	路線名	管理区分別	延長 (m)	幅員(m)		構造	改修の 要否	備考
				全幅	有効			

第5節 地域農業の概況

1. 産業別就業人口

(第7表-1)

項目 市町村名	総数 (人)	農業 (人)	林業 (人)	漁業 (人)	第2次産業 (人)	第3次産業 (人)	分類不能の産業 (人)	備考
岡山市	330,721	7,299	78	110	69,148	245,491	8,595	
計	330,721	7,299	78	110	69,148	245,491	8,595	
比率 (%)	100	2.2	0.1	0.1	20.9	74.2	2.6	

令和5年 岡山県統計年報

2. 経営耕地広狭別農家数及び耕地の分散状況並びに専兼業別農家数

(第7表-2)

区分 市町村名	農家総戸数 (戸)	経営耕地広狭別農家数戸数(戸)												1戸当たり平均農用地面積(ha)						耕地の分散状況		専兼業別農家数(戸)		備考	
		例外規定の適用を受けるもの	0.3 ～ 0.5	0.5 ～ 1.0	1.0 ～ 1.5	1.5 ～ 2.0	2.0 ～ 3.0	3.0 ～ 5.0	5.0 ～ 10.0	10.0 ～ 20.0	20.0 ha以上	自給的農家	田	畑	樹園地	小計	草地	計	1戸当たり団地数	団地当たり面積(ha)	専業	兼業	第一種	第二種	
岡山市	8,498	67	1,215	1,963	1,024	474	376	187	131	69	51	2,941	1.66	0.27	0.32	1.65	-	1.65	-	-	-	-	-	-	-
計	8,498	67	1,215	1,963	1,024	474	376	187	131	69	51	2,941	1.66	0.27	0.32	1.65	-	1.65	-	-	-	-	-	-	-
比率 (%)	100	0.79	14.30	23.10	12.05	5.58	4.42	2.20	1.54	0.81	0.60	34.61	100.61	16.36	19.39	100.0	-	100.0	-	-	-	-	-	-	-

2020年農林業センサス

3. 動力農機具及び主要家畜頭数

(第7表-3)

項目 市町村名	動 力 農 機 具										主 要 家 畜										備 考	
	コンバイン		トラクター		耕運機		田植機				乳牛		食肉牛		豚		鶏(卵)		プロイラー			
	数量 (台)	戸数 (戸)	数量 (頭)	戸数 (戸)	数量 (頭)	戸数 (戸)	数量 (頭)	戸数 (戸)	数量 (頭)	戸数 (戸)	数量 (羽)	戸数 (戸)										
岡山市	5,157	4,997	7,132	5,810	-	-	4,404	4,288			1,194	18	2,450	12	-	-	3,478	8	-	-		
計	5,157	4,997	7,132	5,810	-	-	4,404	4,288														
100戸当たり 数 量 (台、頭)	103		123		-		103				6,633		20,417		-		43,475		-		農家戸数 8,498	
利用戸数割合 (%)		59%		68%			50%															

2015年農林業センサス(農機具)
 2020年農林業センサス(家畜)

4. 主要作物作付け状況

(第7表-4)

市町村名		岡山市						計	平均	作付率 (%)	備考
総耕地面積 (ha)		13,000						13,000			
総本地面積 (ha)		12,460						12,460			
区分 作物名		作物面積 (ha)	単位面積 当たり 収量 (kg/10a)	作物面積 (ha)	単位面積 当たり 収量 (kg/10a)	作物面積 (ha)	単位面積 当たり 収量 (kg/10a)	作物面積 (ha)	単位面積 当たり 収量 (kg/10a)		
田	表作	水稻	7,950	538				7,950	538		
	裏作	麦	2,548	354				2,548	354		
	小計		10,498					10,498			
畑	春夏作										
	秋冬作										
	小計										
樹園地											
	小計										
計		10,498						10,498			
市町村別 延べ作付率 (%)											

作物統計調査(令和6年)

5. 農業の動向

(第7表-5)

項目 区分	農 家			土 地			主要作物			大 家 畜			動力農機具			地 域 指定等	備 考
		B	A		B	A	作物名	B	A	家畜名	B	A	農機具名	B	A		
変化状況 (C 年を 100 とする 指數)	総農家数	84.7	67.0	耕地	97.1	95.7	水稻	95.1	92.5	乳用牛	82.1	67.0	田植機	77.6	-	A:令和2年 (2020) B:平成27年 (2015) C:平成22年 (2010)	
	専業農家数	91.6	-	田	97.6	95.9	麦類	134.1	163.6	肉用牛	-	92.5	コンバイン	72.7	-		
	第一種 兼業農家数	92.0	-	畑	96.3	93.8	豆類	87.7	81.1				トラクター	75.3	-		
	第二種 兼業農家数	75.7	-														
変化の理由	高齢化、担い手不足			農家の減少に伴う耕作放棄 開発に伴う農地転用			大麦の作付面積が増加			飼養経営体数の減少			農家数の減少				

農林業センサス2010・2015・2020
作物統計調査 2010・2015・2020

第6節 地域環境の概況

① 自然環境

- ・岡山市北区下足守地区は岡山市中心部から北西方向に位置し、地域の西側を流れる二級河川足守川沿いの平坦部に水田地帯が広がっている。また、地域の東側は龍王山の西麓に広がる丘陵地となっており、吉備史跡県立自然公園に指定されている。

② 社会環境

- ・地区の西部を国道429号が縦断しているほか、地区の中央部には岡山桃太郎空港へのアクセスを担う市道下足守長野線が横断するなど、交通基盤が整備されている。

③ 生産環境

- ・本地区では水稻中心の営農が行われているが、農業者の高齢化と担い手不足が進んでおり、耕地面積も減少傾向にある。

第4章 一般計画

第1節 事業計画の要旨

1. 要旨

本ため池は長年の使用により老朽化が進み、取水施設は管理に相当の労力を要している。また、堤体は漏水が確認されるなど堤防決壊の危険にさらされている。よって、堤体の安定とかんがい用水の確保のため、本ため池は早期改修の必要性がある。

2. 事業別面積

(第8表)

事 業 名	県営ため池整備事業 (一般)												計 (ha)	備 考
	水 田 (ha)	普 通 畑 (ha)	牧 草 畑 (ha)	樹 園 地 (ha)	そ の 他 (ha)	小 計 (ha)	水 田 (ha)	普 通 畑 (ha)	牧 草 畑 (ha)	樹 園 地 (ha)	そ の 他 (ha)	小 計 (ha)		
土地利用区分 事業目的														
災害防止	23.0	1.9				24.9							24.9	農振A=21.7ha 農振外A=3.2ha
計	23.0	1.9				24.9							24.9	

第2節 営農計画及び土地利用計画

1. 営農計画の概要

該当なし

2. 土地利用区分

(第9表-1)

事業名	土地利用区分 区分	水田 (ha)	普通畑 (ha)	牧草畠 (ha)	樹園地 (ha)	茶園 (ha)	その他 (ha)	輸換耕地 (ha)	小計 (ha)	原野 (ha)	山林 (ha)	その他 (ha)	計 (ha)	備考
県営ため池整備事業（一般）	現況													
	計画													
	現況													
	計画													
計	現況													
	計画													

3. 作付方式

(第9表-2)

事業名	項目	経営 類型	土地 利用 区分	1年目												2年目												3年目												備 考
				1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	
県當ため池整備事業（一般）	現況	田																																						
	計画	輪換 耕地																																						

4. 生産計画

(第9表-3)

事業名	項目 土地利用区分	作物名	作付面積 (ha)			作付率 (%)		単位面積当たり 収量 (kg/10a)			生産量 (t)			同左生産量 増減の内訳 (t)		備 考
			現況	計画	増減	現況	計画	現況	計画	増減	現況	計画	増減	面積 増減	単位面積 当たり収量 増 加	
県営ため池整備事業（一般）	水田	表作														
		裏作														
	計															
	普通畠	春夏作														
		秋冬作														
	計															
合計																

5. 労働改善計画

(第9表-4)

事業名	項目 土地 利用区分	作 物 名	作付面積 (ha)	単位面積当たり労働投下量 (hr/10a)				備 考
				区 分	現 況	計 画	増 減	
県営ため池整備事業（一般）				人 力				
				機 械 力				
				人 力				
				機 械 力				
				人 力				
				機 械 力				
				人 力				
				機 械 力				
				人 力				
				機 械 力				
				人 力				
				機 械 力				
				人 力				
				機 械 力				
				人 力				
				機 械 力				
				人 力				
				機 械 力				
				人 力				
				機 械 力				
				人 力				
				機 械 力				
				人 力				
				機 械 力				
				人 力				
				機 械 力				
				人 力				
				機 械 力				
				人 力				
				機 械 力				
				人 力				
				機 械 力				
				人 力				
				機 械 力				
				人 力				
				機 械 力				
				人 力				
				機 械 力				
				人 力				
				機 械 力				
				人 力				
				機 械 力				
				人 力				
				機 械 力				
				人 力				
				機 械 力				
				人 力				
				機 械 力				
				人 力				
				機 械 力				
				人 力				
				機 械 力				
				人 力				
				機 梅 力				
				人 力				
				機 梅 力				
				人 力				
				機 梅 力				
				人 力				
				機 梅 力				
				人 力				
				機 梅 力				
				人 力				
				機 梅 力				
				人 力				
				機 梅 力				
				人 力				
				機 梅 力				
				人 力				
				機 梅 力				
				人 力				
				機 梅 力				
				人 力				
				機 梅 力				
				人 力				
				機 梅 力				
				人 力				
				機 梅 力				
				人 力				
				機 梅 力				
				人 力				
				機 梅 力				
				人 力				
				機 梅 力				
				人 力				
				機 梅 力				
				人 力				
				機 梅 力				
				人 力				
				機 梅 力				
				人 力				
				機 梅 力				
				人 力				
				機 梅 力				
				人 力				
				機 梅 力				
				人 力				
				機 梅 力				
				人 力				
				機 梅 力				
				人 力				
				機 梅 力				
				人 力				
				機 梅 力				
				人 力				
				機 梅 力				
				人 力				
				機 梅 力				
				人 力				
				機 梅 力				
				人 力				
				機 梅 力				
				人 力				
				機 梅 力				
				人 力				
				機 梅 力				
				人 力				
				機 梅 力				
				人 力				
				機 梅 力				
				人 力				
				機 梅 力				
				人 力				
				機 梅 力				
				人 力				
				機 梅 力				
				人 力				
				機 梅 力				
				人 力				
				機 梅 力				
				人 力				
				機 梅 力				
				人 力				
				機 梅 力				
				人 力				
				機 梅 力				
				人 力				
				機 梅 力				
				人 力				
				機 梅 力				
				人 力				
				機 梅 力				
				人 力				
				機 梅 力				
				人 力				
				機 梅 力				
				人 力				
				機 梅 力				
				人 力				
				機 梅 力				
				人 力				
				機 梅 力				
				人 力				
				機 梅 力				
				人 力				

6. 級地別土地利用区分

(第9表-5)

利用区分	級地名	農用地造成 (ha)					干拓 (ha)					合計
		一級地	二級地	三級地	四級地	計	一級地	二級地	三級地	四級地	計	
農地	田											
	輸換耕地											
	畑											
	(普通畑)											
	(牧草地)											
	樹園地											
	(果樹園)											
	(桑園)											
その他												
計												

7. 土地配分計画

(第9表-6)

項目区分	配分戸数(戸)	地目別配分計画 (ha)									備考	
		田	輸換耕地	畑					計			
				普通畑	牧草畑	樹園地						
増入植		()	()	()	()	()	()	()	()	()		
		()	()	()	()	()	()	()	()	()		

第3節 用水計画

1. 計画基準年

昭和4年 (1/10連續干天日数 (水田) より [45.5日]) …岡山県の特殊気象

2. 計画かんがい方式

自然かんがい 流下方式

3. 計画用水系統

現況用水系統と同じ (別紙用水系統図添付)

4. 計画用水量

0.162 m³/sec(上樋+本樋)

(1) かんがい用水

(第10表-1-1)

項目 系統名	種 別	面積 (ha)		水田かんがい			水田畑利用			畑地かんがい			その他		消費水量 (m ³ /s)	損失率 (%)	粗用水量		備 考					
		事業名		普通期 計画単位 平水 平均量 (mm/日)	代かき期 計画単位 代 水量 (mm)	面 積 (ha)	一 日 当 たり 計 画 平均 かん 水 深 (mm/日)	平 均 間 断 日 数 (日)	面 積 (ha)	一 日 当 たり 計 画 平均 かん 水 深 (mm/日)	平 均 間 断 日 数 (日)	面 積 (ha)	平 均 間 断 日 数 (mm/日)	面 積 (ha)										
		県営ため池整備事業 (一般)	計																					
合 計																								

(2) 営農飲雜用水

(第10表-1-2)

区分	利用目的	対象面積 (ha)		日当たり給水量		補給回数 (回)	関係戸数 (戸)	備考			
		事業名		単位給水量 (リッル/日)	最大給水量 (リッル/日)						
		県営ため池整備事業 (一般)	計								

5. 水源計画

(1) 水利用計画

(第10表－2)

項目	消費水量	有効雨量	純用水量	粗用水量	現況利用可能水量			不足水量		水源依存量		水源工種	備考
					水源名	取水地点利用可能量	ほ場利用可能量	純不足水量	全不足水量	水源名	水量		
区分	a (千m ³)	b (千m ³)	c=a-b (千m ³)	D=c/ (1- α) (千m ³)	e (千m ²)	f (千m ³)	G=c-f (千m ³)	H=d-e (千m ³)					損失率 : α
県営ため池整備事業 (一般)													
計													

(2) 用水対策
 (ア) 貯水池

(第10表－3)

項目 貯水池名	流域面積 (km ²)		かんがい面積 (ha)		純貯水量 (千m ³)	利用貯水量 (千m ³)	利用回数 (回)	最大取水量 (m ³ /s)	備 考			
			事業名									
	直 接	間 接	県営ため池整備事業(一般)	計								
湯舟池	0.794		24.9 (21.7)	24.9 (21.7)	61.8	61.8	1	0.162	農振A=21.7ha 農振外A=3.2ha			

(イ) 井堰及び自然取入口

(第10表-4)

項目 取水施設名	河川名	流域面積 (km ²)	かんがい面積 (ha)		取水量 (m ³ /s)		渇水量 (m ³ /s)	備 考		
			事 業 名		最大 (m ³ /s)	平均 (m ³ /s)				
			県営ため池整備事 業 (一般)	計						
計										

(ウ) 揚水機

(第10表-5)

項目 名 称	水 源 名	かんがい面積(ha)		所要水量(m ³ /s)	揚 水 機					備 考		
		事 業 名			最大	平均	実揚程 (m)	揚水量 (m ³ /s)	台数 (台)			
		県営ため池整備事 業 (一般)	計									

(エ) 用水路

(第 10 表 - 6)

項目 名称	かんがい面積 (ha)			最大通水量 (m ³ /s)	延長 (m)	構造	備考				
	事業名										
	県営ため池整備事業 (一般)		計								
計											

(オ) その他の水源施設

該当なし

(3) 水温水質

該当なし

第4節 排水計画

1. 計画基準雨量

該当なし

2. 計画排水方式

該当なし

3. 計画排水系統

該当なし

4. 計画排水量

該当なし

(第11表-1)

項目 排水 系統名	受益面積(ha)		流域面積 (km ²)		基準 雨量 (mm)	降雨による 直接単位 流出量 (m ³ /s/km ²)	基底流出量 (m ³ /s/km ²)		全排水量(m ³ /S)		単位排水量 (m ³ /s/km ²)		備 考			
	事業名		山地	平地			山地	平地	山地		山地	平地				
	県営ため池整備事業 (一般)	計							自然 排水	機械 排水						
計																

5. 排水対策

(1) 排水水門

(第11表-2)

項目 名称	流域面積 (km ²)	受益面積(ha)		計画排水量		排水本川		備考	
		事業名		排水量 (m ³ /s)	地区内 湛水深 (m)	名称	計画洪水量 (m ³ /s)		
		県営ため池整備事業 (一般)	計						
計									

(2) 排水機

(第11表-3)

項目 名称	流域面積 (km ²)	受益面積(ha)		計画排水量		排水機			備考	
		事業名		排水量 (m ³ /s)	地区内 湛水深 (m)	実揚程 (m)	排水量 (m ³ /s)	台数 (台)	全排水量 (m ³ /s)	
		県営ため池整備事業 (一般)	計							
該当なし										
計										

(3) 排水路

(第11表-4)

項目 名称	流域面積 (km ²)	受益面積 (ha)		計画 排水量 (m ³ /s)	延長 (m)	構造	排水本川			備考				
		事業名					名称	計画洪水量 (m ³ /s)	計画洪水位 (m)					
		県営ため池整備事業 (一般)	計											
計														

(4) その他

該当なし

6. たん水検討

該当なし

第5節 道路計画
1. 道路及び索道

(1) 道路

(第12表-1)

項目 路線名	幅(有効) × 延長 (m) (km)	構造	既設道路との関係	備考
計				

(2) 索道

(第12表-2)

項目 路線名	能 力 (t/hr)	延 長 (m)	接続道路名	備 考
計				

2. 路線配置図

該当なし

第6節 農用地造成計画

1. 農用地造成計画

(1) 農用地造成計画

(第13表-1)

項目 土地利用区分	主要作物	自然傾斜	耕地の形状	標準区画の形状	備考

(2) 末端道水路配置図

該当なし

2. 土壤改良

(第13表-2)

項目 区分	面積 (ha)	土壤 統(区)名	pH		置換酸度 (Y ₁)	りん酸吸收係数 (mg/100a)	ha当たり所要量			備考
			H ₂ O	KCL			石灰 (t)	りん酸質 資材(t)	有機質 資材(t)	

第7節 洪水調節計画

1. 計画基準雨量

該当なし

2. 計画洪水量及び調節量

(第14表-1)

地 点	流 域 面 積 (km ²)	洪 水 到達時間 (hr)	計 画 洪水量 (m ³ /s)	安 全 洪水量 (m ³ /s)	必 要 調節量 (m ³ /s)	ピ ーク時 調節量 (m ³ /s)	ピ ーク時 調節後流量 (m ³ /s)	調 補後 最大流量 (m ³ /s)	調 補後 最大流量の差 (m ³ /s)	最 大 調 補量 (m ³ /s)

3. 貯水池

(第14表-2)

項目 貯水池名	流域面積 (km)		計 画 洪水量 (m ³ /s)	貯水量 (千m ³)			計画調節 流 量 (m ³ /s)	可 能 調節流量 (m ³ /s)	備 考
	直 接	間 接		有 効	洪水調節容量	他目的			

4. 洪水調節検討

- (1) 河川改修計画との関係 該当なし
- (2) 洪水調節が下流に及ぼす影響 該当なし
- (3) 計画基準雨量以外の降雨についての検討 該当なし

5. 管理計画

- (1) 管理機構 該当なし
- (2) ダム管理操作上の各種基準 該当なし
- (3) 洪水調節要領 該当なし

第8節 干拓計画

(第15表)

項目 名 称	延 長 (m)	計画高潮(水)位 (T. P. m)	風向及び対岸距離 (km)	風速 (m/s)	気圧 (mb)	備 考

第9節 農用地整備計画

1. 区画整理

(1) 区画の形状

(第16表-1)

長辺×短辺 (m)	区画面積 (ha)	全体面積 (ha)	割 合 (%)	田 面 差 (m)	備 考
計					

(2) 表土扱い

(第 16 表 - 2)

(3) 末端導水路配置図

該当なし

2. 暗渠排水

(1) 暗渠排水

(第16表-3-1)

項目 区分	面 積 (ha)		土壤統(区)分	基準雨量 (mm/日)	単位排水量 ($\text{m}^3/\text{s}/\text{ha}$)	計画後の 地下水位 (m)	集水渠出口以 下の排水方法	備考						
	事 業 名													
	県営ため池整備事業 (一般)	計												
計														

(2) 心土破碎

(第16表-3-2)

項目 区分	面 積 (ha)		土壤統(区)分	土壤硬度	備 考			
	事 業 名							
	県営ため池整備事業 (一般)	計						
計								

3. 客土

(第16表-4)

項目 区分	面 積 (ha)		土壤統 (区)名	減 水 深 (mm/日)		作土の厚さ (cm)		10a当たり 客土量 (m ³)	土 壤 の 性 質		備 考			
	事 業 名			現況 平均	計画 平均	現況 平均	計画 平均		受益地 (%)	採土地 (客土材料) (%)				
	県営ため池整備事業 (一般)	計												
計														

4. 農地保全

(1) 防災林

(第16表-5-1)

項目 区分	最大風速 (m/s)	幅 (m)	間隔 (m)	備考

(2) 排水工

(第16表-5-2)

項目 名称	基準雨量 (mm/日)	土性	流出率	排水量		備考
				単位排水量 (m ³ /s/ha)	全排水量 (m ³ /s/ha)	

(3) 浸食(崩壊)防止工

(第16表-5-3)

項目 施設名	位置	支配面積 (ha)	機能	備考
計				

第10節 老朽ため池改修計画

1. 洪水吐改修計画

(1) 計画基準雨量 確率1/200年

日雨量 183.5mm/24hr

時間雨量 74.0mm/hr

(2) 計画洪水量

15.31m³/s

2. 堤体補強計画

堤体は遮水シート工法にて止水し、堤体上流法面は張ブロック・筋芝にて、下流法面は張芝にて法面保護を行う。

3. 取水施設改修計画

上樋：取水孔はため池栓φ75、斜樋管は塩化ビニル管φ200、底樋管はヒューム管φ300にて改修する。

本樋：取水孔はスルースゲートφ300、斜樋管は塩化ビニル管φ500、底樋管はヒューム管φ900にて改修する。

第5章 主要工事計画

第1節 用水施設

1. 貯水池

(第17表-1)

名 称	湯舟池			位 置	岡山市北区下足守					備 考		
	型 式	流域面積 (km ²)			堤 高 (m)	堤 長 (m)	堤体積 (千m ³)	基盤地盤 地 質	貯水量 (千m ³)			
		直 接	間 接						総貯水量	有効貯水量		
堤 体	遮水シート	0.794		9.29	99.0	23.8	花崗岩	61.8	61.8			
洪水吐	型 式	洪 水 量 (m ³ /s)		取水施設	型 式	取水量 (m ³ /s)	放流施設 (底樋)	型 式	放流量 (m ³ /s)			
	ラビリンス 堰式	15.31			ため池栓 φ75 スルースゲート φ300	0.162		ヒューム管 φ900	3.950			

2. 頭首工

(第17表-2)

名 称	一			位 置	一			備 考	
	型 式	堤 高 (m)	堤 長 (m)		取水位 (m)	取水量 (m ³ /s)	付帶施設		
			固定部	可動部	計				

3. 揚水機

(第17表-3)

項目 名称	位置	揚水量 (m ³ /s)	揚程 (m)		揚水機			原動機			備考
			全揚程	実揚程	型式	口径 (mm)	台数 (台)	型式	動力 ()	台数 (台)	

4. 用水路

(第17表-4)

項目 水路名	かんがい面積 (ha)		通水量 (m ³ /s)	延長 (m)			構造	勾配	主要構造物	備考					
	事業名			開きよ	トンネル その他	計									
	県営ため池整備事業 (一般)	計													
計															

第2節 排水施設

1. 排水水門

(第18表-1)

項目 名称	位 置	型 式	構 造	内水位 (m)	外水位 (m)	排水量 (m ³ /s)	備 考
計							

2. 排水機

(第18表-2)

項目 名称	位 置	排水量 (m ³ /s)	揚 程 (m)		排 水 機			原 動 機			備 考
			全揚程	実揚程	型 式	口 径 (mm)	台 数 (台)	型 式	動 力 ()	台 数 (台)	
計											

3. 排水路

(第18表-3)

項目 水路名	受 益 面 積 (ha)		排水量 (m ³ /s)	延 長 (m)			構 造	勾 配	主 要 構造物	備 考	
	事 業 名			開きよ	トンネル その他	計					
	県営ため池整備事 業 (一般)	計									
計											

4. その他排水施設

該当なし

第3節 道路及び索道

1. 道路

(1) 道路の総括表

(第19表-1)

項目 路線名	路線名	幅(有効) (m) × 延長 (km)	構 造	付 帯 構 造 物			最 急 こう配 (%)	同左の 延 長 (m)	最 小 曲 線 半 径 (m)	備 考
				名 称	構 造	数 量 (箇所)				
計										

(2) 道路主要構造物

(第19表-2)

項目 路線名	名 称	規模構造	延 長 (m)	箇 所 数 (箇 所)	備 考

2. 索道

(第19表-3)

項目 名 称	延 長 (m)	高 低 差 (m)	能 力 (t/hr)	原 動 機		備 考
				型 式	動 力 ()	

第4節 農用地造成

1. 農用地造成

(1) 拔根

(第20表-1)

項目 区分	樹種	樹徑 (cm)	ha当たり本数 (本/ha)	面積 (ha)	工法	備考
計						

(2) 除礫

(第20表-2)

項目 区分	対象土層の厚さ (cm)	ha当たり標準除礫量 (m ³ /ha)	面積 (ha)	工法	備考
計					

(3) 開墾作業

(第20表-3)

区分 項目		面 積 (ha)	工 法	備 考
地 目	造成工法			
計				

(4) 地目変換

(第20表-4)

区分 項目		面 積 (Ha)	工 法	備 考
計				

(5) 末端用水路等

(第20表-5)

区分 項目		数量	規 模	構 造	備 考
計					

(6) 末端排水路等

(第20表-6)

区分 項 目	数量	規 模	構 造	備 考
計				

2. 土壤改良

(第20表-7)

項目 区分	面 積 (ha)	石 灰 量 (t)	りん酸質資材量 (t)	有機質資材量 (t)	備 考
計					

第5節 洪水調節施設

1. 貯水池

(第21表-1)

名称	形式	流域面積(km ²)		堤高(m)	堤長(m)	堤体積(千m ³)	基礎地盤地質	貯水量(千m ³)		備考
		直接	間接					総貯水量	有効貯水量	
堤体										
洪水吐	形式	洪水量 (m ³ /s)	取水施設	形式	取水量 (m ³ /s)	放流施設	形式	放流量 (m ³ /s)		

2. 頭首工及び導水路

(1) 頭首工

(第21表-2)

名 称	位 置					計 画 洪水位 (m)	付 带 施 設	備 考
	堤 長 (m)			固 定 部	可動部	計		
型 式	集水面積 (km ²)	堤 高 (m)						

(2) 導水路

(第21表-3)

水路名	項 目	通 水 量 (m ³ /s)			延 長 (m)		構 造	勾 配	備 考
		トンネル	そ の 他	計					

第6節 干拓施設

1. 堤防

(第22表-1)

項目 名称	型式	延長 (m)	構造				原地盤標高 (m)	備考
			堤頂標高 (m)	盛土幅 (m)	盛土標高 及び舗装	上流斜面		

2. 潮止め

(第22表-2)

項目 名称	工法	幅員 (m)	敷高標高 (m)	潮止め堤標高 (m)	最大流速 (m/s)	床固め構造	備考

3. 付属施設

該当なし

4. 埋立

(第22表-3)

項目 区分	面積 (ha)	埋立標高 (m)	埋立土量 (m ³)	施工方法	備考

第7節 農用地整備施設

1. 区画整理

(1) 区画整理

(第23表-1)

工区名	面積 (ha)	整理工		表土扱い		備考
		標準区画	土量(m ³)	面積(ha)	土量(m ³)	
計						

(2) 末端用水路等

(第23表-2)

区分	項目	数量	規模	構造	備考
計					

(3) 末端排水路等

(第23表-3)

区分 項目	数量	規模	構造	備考
計				

2. 暗渠排水

(1) 暗渠排水

(第23表-4-1)

項目 区分	面 積 (ha)		集 水 渠				吸 水 渠				集水渠出口以下の 排 水 施 設			備 考
	事 業 名		勾配	管種	管径 (mm)	延長 (m/ha)	勾配	管種	管径 (mm)	深さ (m)	間隔 (m)	延長 (m/ha)		
	県営ため池整備事業 (一般)	計												
合計														

(2) 心土破碎

(第23表-4-2)

項目 区分	対象土層の 厚さ(cm)	ha当たり標準 除礫量(m ³ /ha)	面 積 (ha)	工 法	備 考
計					

3. 客土

(第23表-5)

項目 区分	面 積 (ha)		客入土量 (m ³)	土取場土量 (m ³)	運搬距離 (km)	運 搬 方 法	備 考					
	事 業 名											
	県営ため池整備事業 (一般)	計										
計												

4. 除礫

(第23表-6)

項目 区分	対象土層の厚さ (cm)	ha当たり標準 除礫量(m^3/ha)	面 積 (ha)	工 法	備 考
該当なし					
計					

5. 農地保全

(1) 防災林

(第23表-7)

項目 区分	幅 (m)	延長 (m)	面 積 (ha)	樹種	植栽本数 (本)	備 考
該当なし						
計						

(2) 排水路

(第23表-8)

項目 区分	延長 (m)	流 量 (m^3/S)	構 造	備 考
該当なし				
計				

(3) 侵食防止工

(第23表-9)

区分 項目	構造	数量	備考
計			

第8節 老朽ため池改修施設

1. 貯水池

(第24表)

名称	湯舟池				位置	岡山市北区下足守		
堤体	型式	流域 (km ²)	堤高 (m)	堤長 (m)	堤体積 (千m ³)	堤頂幅 (m)	貯水量 (千m ³)	備考
	遮水シート	0.794	9.29	99.0	23.8	3.9	61.8	
洪水吐	型式	洪水量 (m ³ /s)	規模 (m)	備考	取水施設	型式	取水量 (m ³ /s)	備考
	ラビリンス堰式	15.31	幅6.00 越流水深0.80			ため池栓 スルースゲート	上樋0.002 本樋0.160	

2. 堤体補強施設

(1) のり面保護施設

堤体上流法面は張ブロック・筋芝にて、下流法面は張芝にて法面保護を行う。

(2) 漏水防止工

堤体は遮水シート工法にて止水する。

第6章 附帯工事計画

該当なし

第7章 工事の着手及び完了の予定期

着手 令和8年4月1日

完了予定 令和12年3月31日

第8章 環境との調和への配慮

施工上の配慮

外来種が確認された場合には、移動させず、可能な限り排除や駆除をする。

工事実施に際し、希少動植物が確認された場合には、有識者及び市環境保全課と保護等について協議する。

第9章 換地計画の概要

第1節 換地計画を作成する上での基本的な考え方

該当なし

第2節 換地区の設定

1. 換地区的名称、所在、面積

(第25表-1)

換 地 区 名	換 地 区 の 所 在	面 積 (ha)

2. 換地区を設定する理由

該当なし

第3節 換地区計画樹立の基本方針

1. 従前の土地の地積の基準

(第25表-2)

換地区名	地 積 の 基 準	備 考

2. 用途別予定地積

(単位 : ha (第 25 表 - 3)

用途 (取得予定者) 換地区名 前後	非農用地区域外に換地する土地										非農用地区域に換地する土地										機能交換に係る土地				総合計 一般国公有地	
	田	畠	山林・原野	その他の	通常事業施工地域に含める土地(令第1条の9()書き)			本事業によつて生ずる土地改良施設用地	合	創設農用地	合	特定用途用地			異種目換地	創設非農用地					合	市町村他	合	国県	合	
					土地改良施設	その他の	小計					改良区	その他の	計		農業経営合理化地	施設公用地	生活上・施設經營用上地	宅地等	計						
従前の土地																										
	換地																									
従前の土地																										
	換地																									
従前の土地																										
	換地																									
従前の土地																										
	換地																									
合計	従前の土地																									
	換地																									

3. 農用地集団化の方針

(第25表-4)

区分 換地区名	地帯別、グループ 別団地の設定	個人別換地の方法		
		位置の選択方法	1戸当たり 目標団地数	区画畠畔の取り扱い

4. 非農用地の換地方法

(第25表-5)

区分 換地区名	用 途	非農用地区域 の位置の概略	面積 (m ²)	換地の手法	換地取得予定者	その 他

第4節 土地の評価及び清算の方法

1. 評価の方法

該当なし

2. 清算の方法

該当なし

第5節 換地計画樹立の年度計画

(第25表-6)

区 分 換地区名	一時利用地の 指定予定年度	換地計画の 決定予定年度	換 地 処 分 予 定 年 度	備 考

第6節 換地処分の時期に関する特則

該当なし

第10章 事業費の総額及び内訳

(第26表)

単位：千円

区分	事業名	県営ため池整備事業（一般）		備考	
		総量			
		事業量	事業費（千円）		
主要工事	堤長 L=99.0m		332,000		
附帯工事					
計			332,000		
関連事業 (参考)	該当なし				

第11章 効用

(第27表)

事業名	項目 区分	年総効果(便益)額 (千円)	年增加農業所得額 (千円)	現況年総農業所得額 (千円)	備考
県営ため池整備事業(一般)	作物生産効果	—	—	—	
	維持管理費節減効果	△ 95	95	—	
	災害防止効果(農業関係資産)	29,831	3,512	—	
	災害防止効果(一般資産)	16,218	—	—	
	災害防止効果(公共資産)	6,783	—	—	
	計	52,737	3,607	8,484	

〈参考〉 総費用(現在価値化) : 526,900 千円

総便益額(現在価値化) : 1,083,335 千円

総費用総便益比 : 2.05

第12章 関連する事業

(第28表)

区分	事業名	事業主体	受益面積 (ha)	事業内容

第13章 現況・計画図面

1. 現況平面図

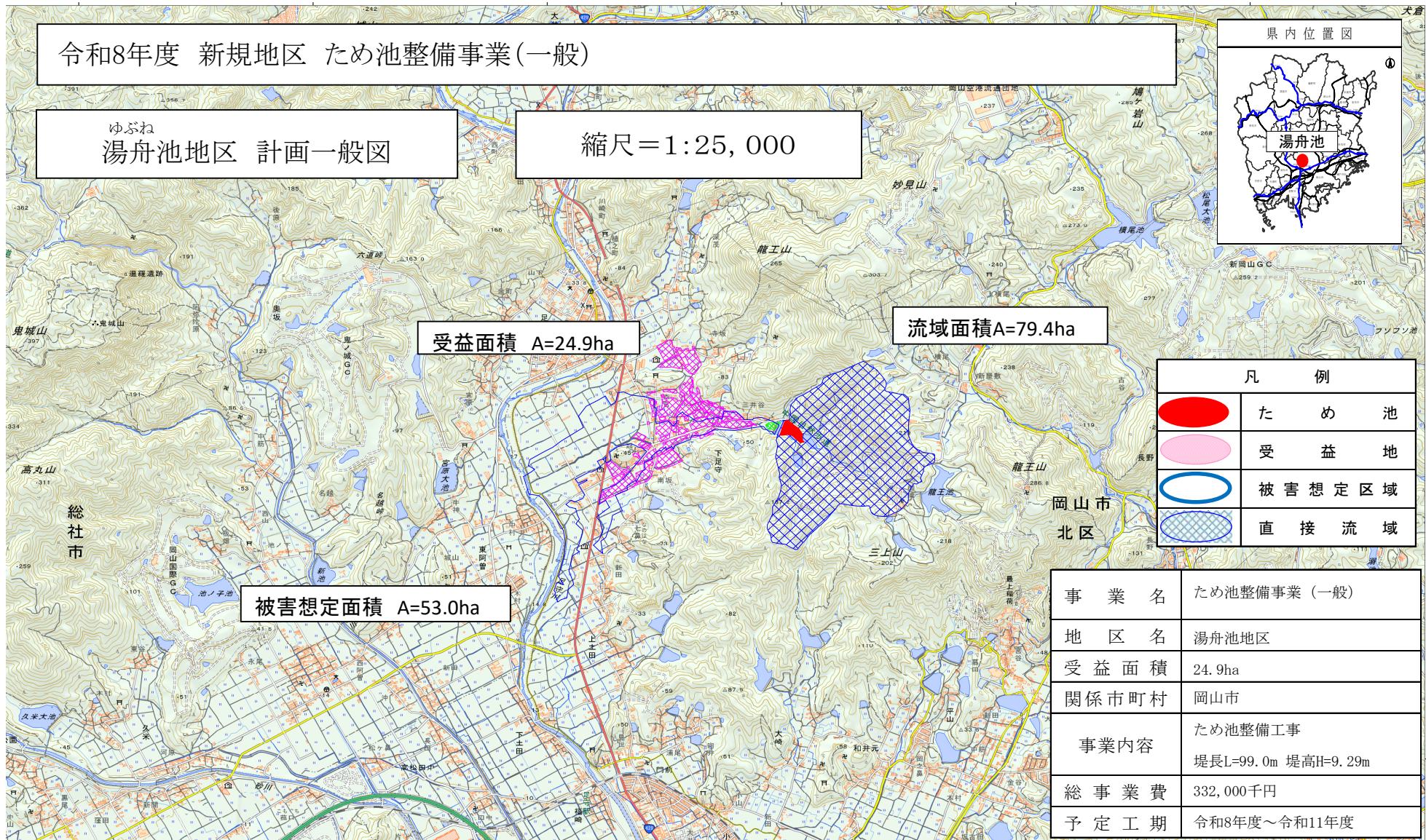
別図添付

2. 計画平面図及び土地利用計画図

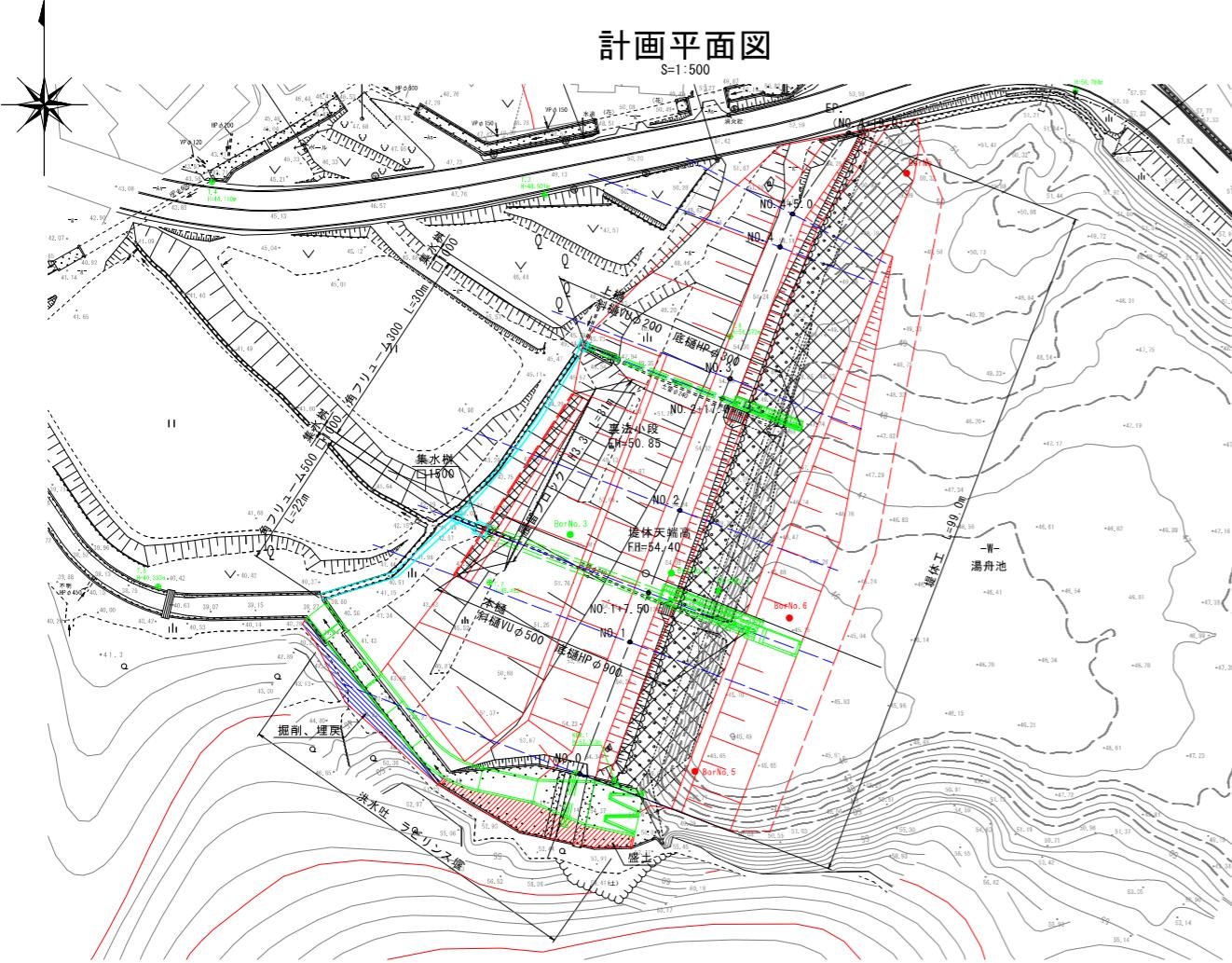
別図添付

3. 主要構造図

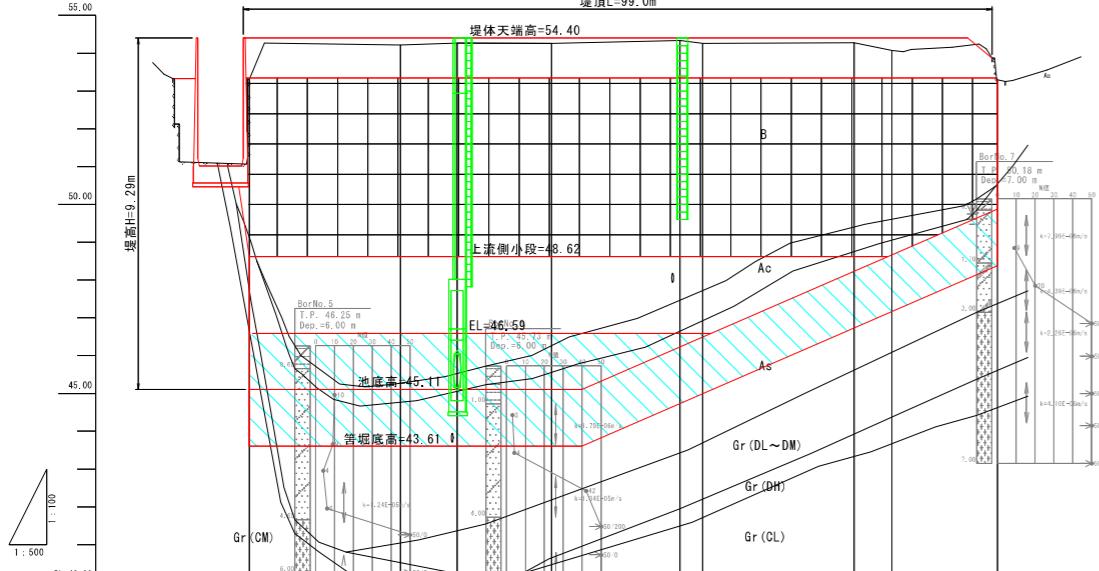
別図添付



ため池整備事業（一般）湯舟池地区 計画一般図



計画堤体縦断面図



池	底	高	
地	盤	耐	
造	加	距	
垂	路	離	
漫	法		
田	桝	図	

No. 0 0.000 0.000 53.32

No. 1 40.000 20.000 54.22 45.11
No. 1^{+7.50} 7.500 27.500 54.27 45.11

No. 2 12.500 40.000 54.26 45.11
No. 3 3.000 60.000 54.26 45.50

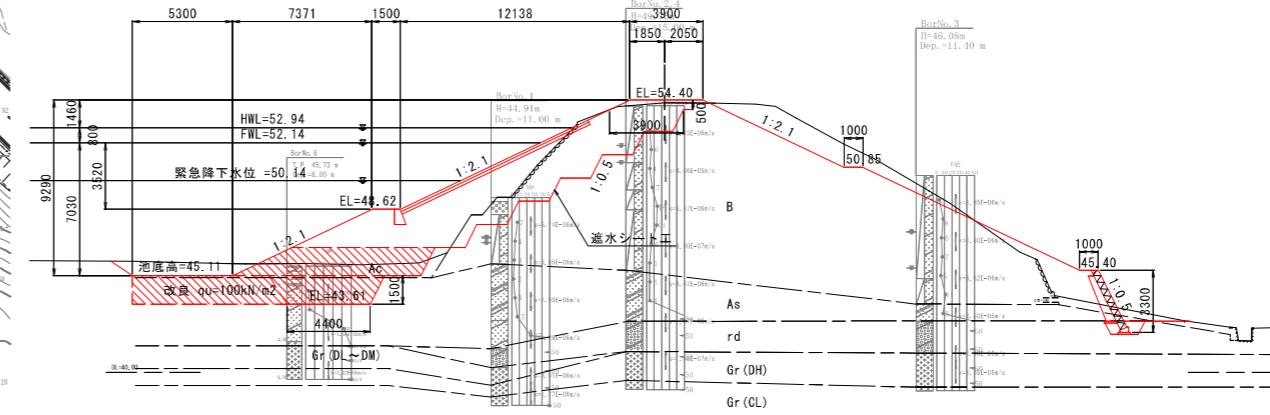
No. 2^{+7.00} 7.000 57.000 54.34 46.24
No. 3^{+5.00} 5.000 55.000 54.08 48.67

No. 4 40.000 80.000 54.28 48.24
No. 4^{+5.00} 4.000 89.000 53.30 49.89

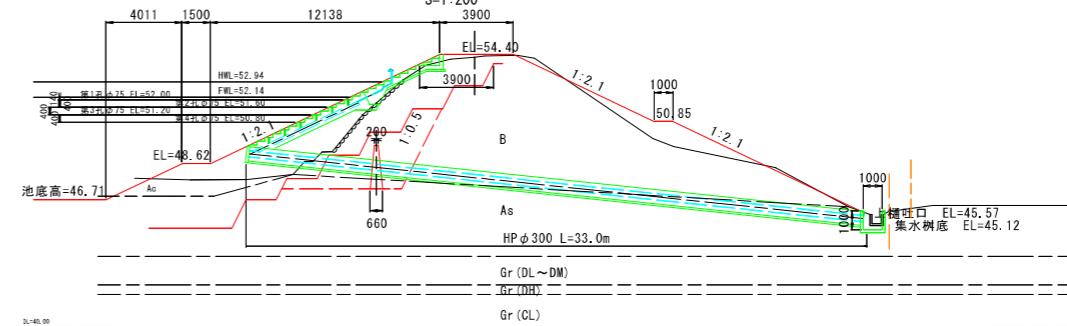
EP
(No. 4
+19.00)

IP. 1
IA=13-54-56

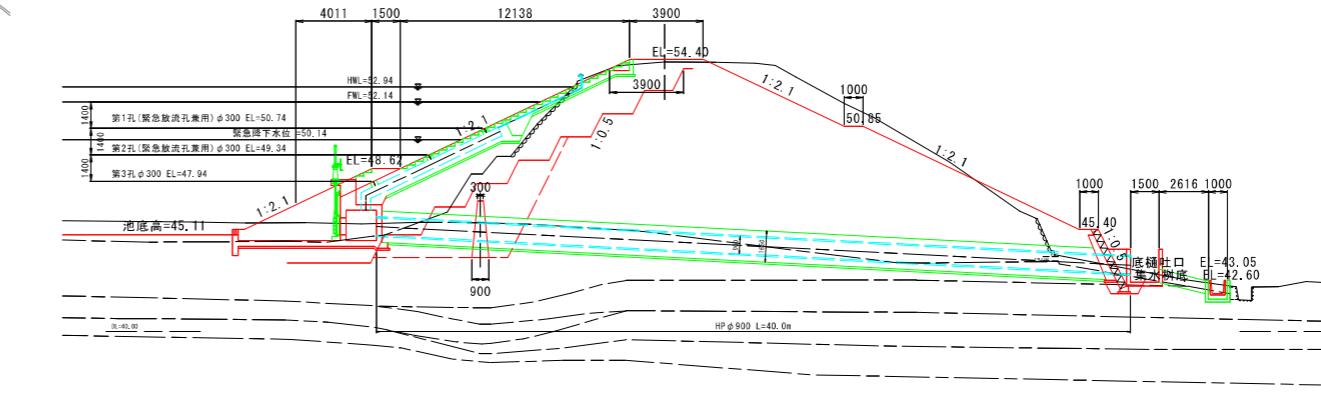
堤体横断面図



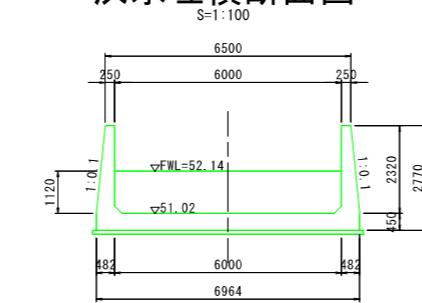
上樋縦断図



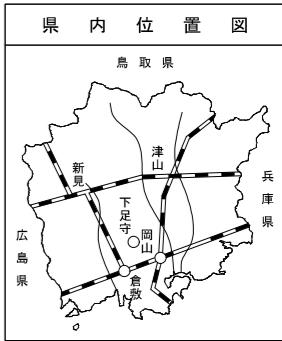
本樋縦断図



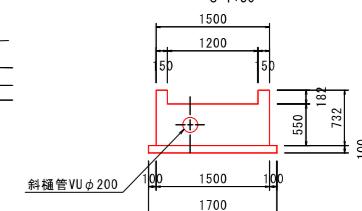
洪水吐横断面図



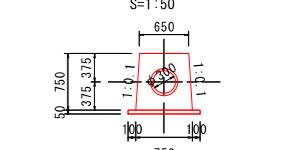
洪水吐平面圖



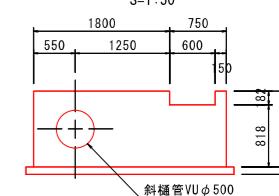
上樋斜樋断面図



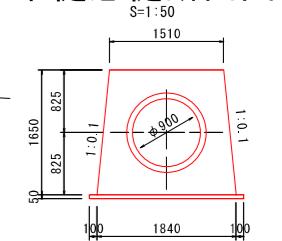
上桶底桶断面図



本樋斜樋断面図



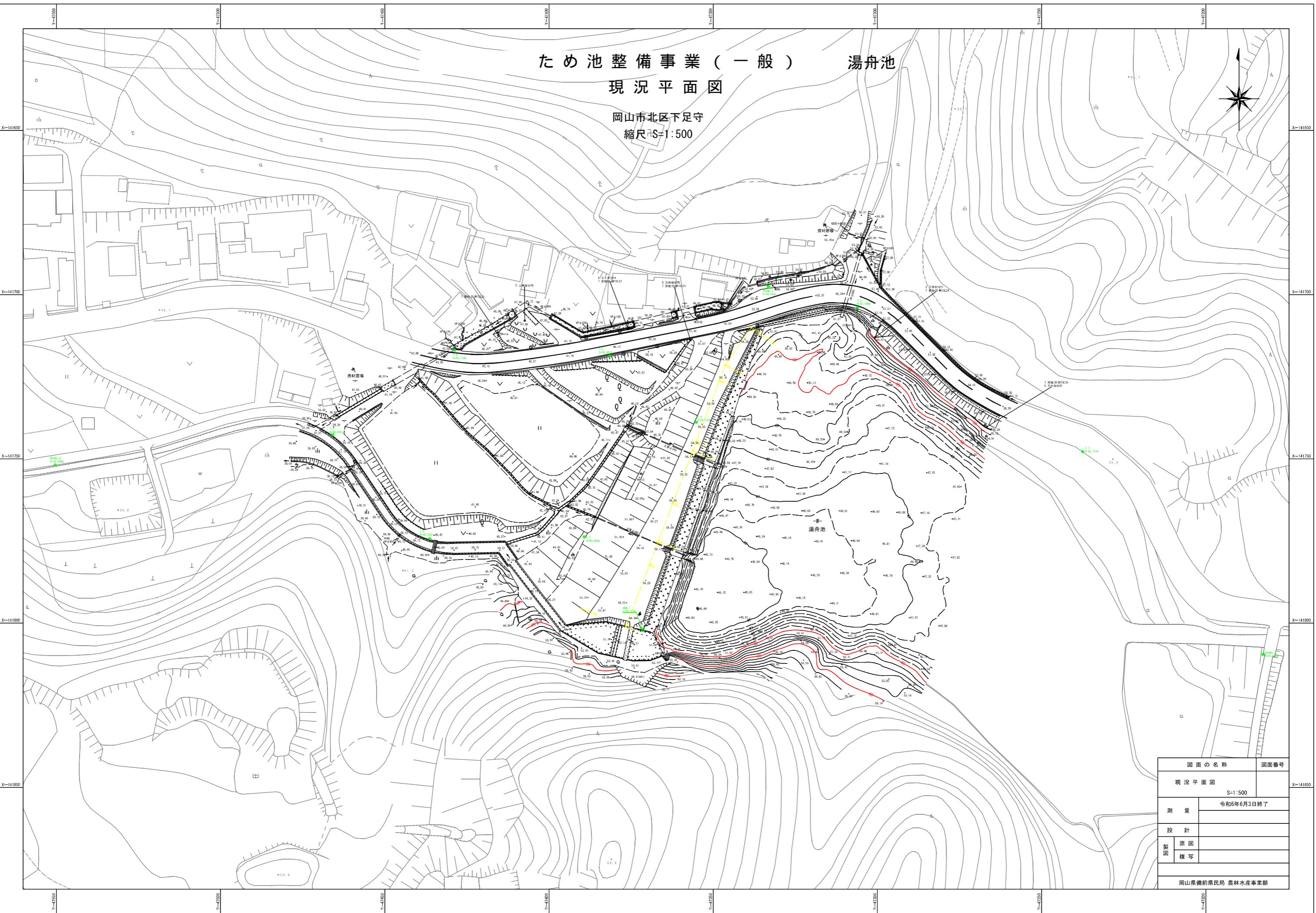
本桶底桶断面図



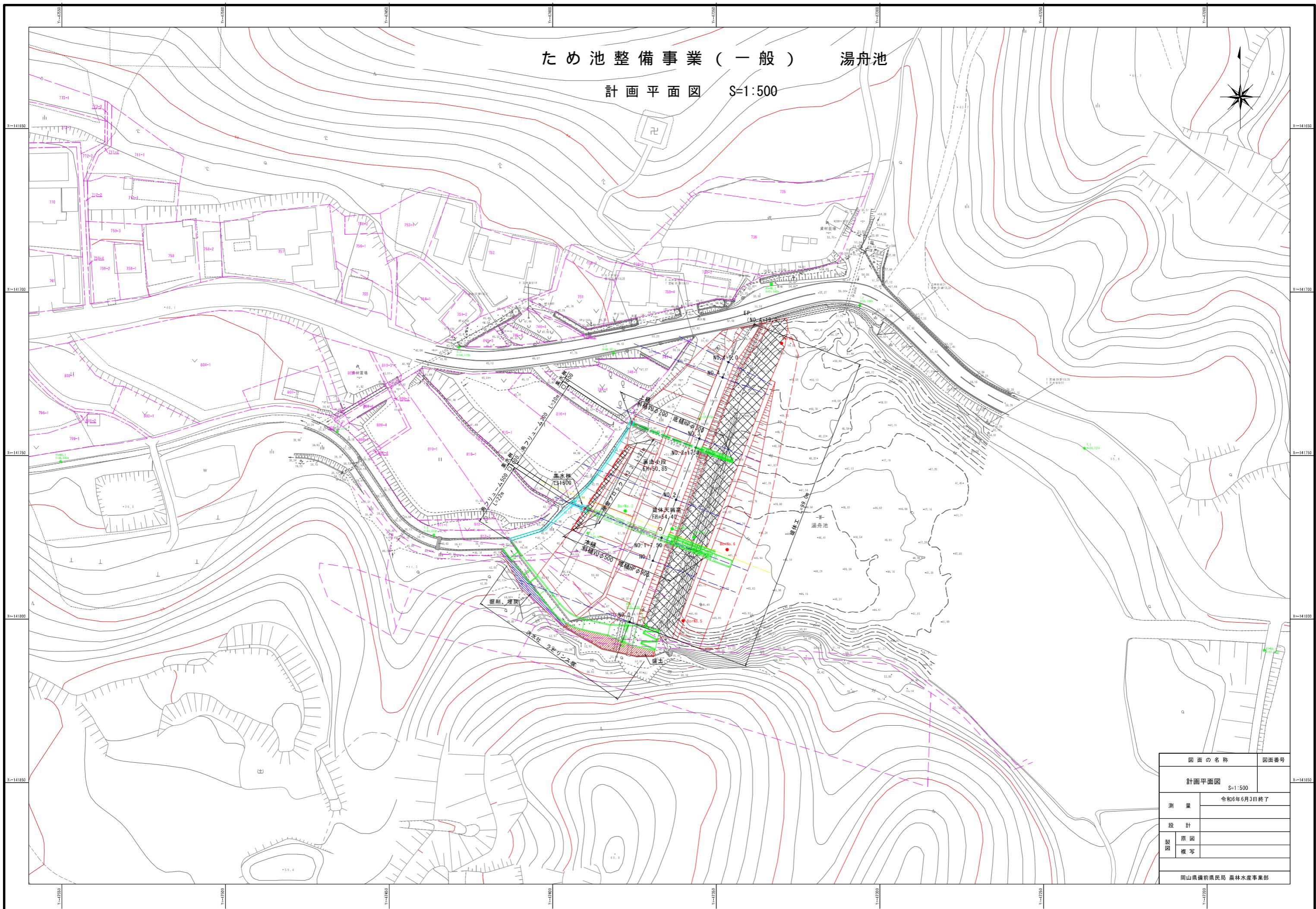
ため池整備事業(一般) 湯舟池

現況平面図

岡山市北区下足守
縮尺 S=1:500



図面の名称	図面番号
現況平面図	
S=1:500	X=141850
測量	令和6年6月3日終了
設計	
原図	
複写	
岡山県備前県民局 農林水産事業部	



ため池整備事業（一般） 湯舟池地区

標準断面図

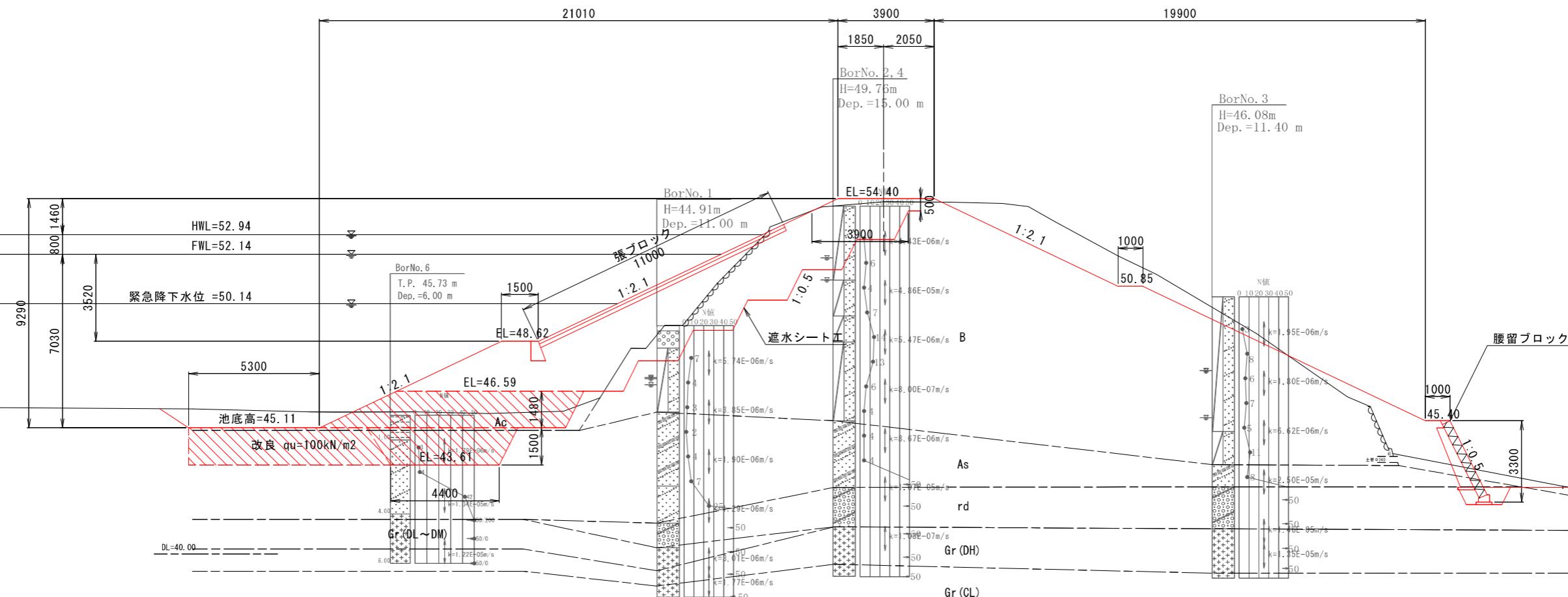
S=1:100

(No. 1+7.50)

GH=54.27

FR=

D=7.500



図面の名称	図面番号
標準断面図	3
測量	令和6年7月10日終了
設計	
製図	原図 複写
岡山県備前県民局 農林水産事業部	

ため池整備事業(一般)
湯舟池用排水系統図 S=1:2500

区分	数量	単位	備考
受益地	24.9	ha	
用水路			
排水路			
用排兼用水路			
取水			
排水			
流向			